

## 〈解答〉

- ① 1 オ  
2 イ  
3 〔例〕 His [Toshiki's] mother did.  
4 〔例〕 ロンドンに行ったときに、一緒にテニスをする (21字)  
5 (a) 〔例〕 If I can find my goal, my school life will be better. / My school life will be better if I can find my goal.  
(b) 〔例〕 I want to do my best.

配点 ① 1, 2 は各 1 点, 他は各 2 点 10点満点

## 〈解説〉

## ① 〈長文和訳〉

それはこの前の9月のことでした。家に帰ったとき、僕はとてもA **驚き**ました。母が「今日、私は悲しい知らせを聞いたわ。来月、健太君は家族と一緒にロンドンに引っ越す予定だそうよ」と言ったのです。その時、僕はそのことが信じられませんでした。健太は僕の親友でした。また、彼は僕のいちばんのテニスのパートナーでした。彼は僕よりも上手にテニスをしました。僕はある大切なテニスの試合での彼の言葉を忘れることができません。彼は何回も僕のところに来て、「あきらめないで！ 僕たちならできる！」と言いました。ついに、僕たちは試合に勝ちました。高校で一緒にテニスをするのが、僕たちの夢となりました。僕たちは放課後、よく一緒に勉強しました。僕は英語が苦手で、健太はそれを僕にB **教えてくれました**。

次の日、教室で、僕は健太にロンドンへの引っ越しについてたずねました。彼は「ええと…。ごめんね、俊樹」と答えました。僕は「君は僕にそのことについて言わなかったね。なぜ？ 僕は君と一緒に高校に行けると思ってたよ。僕はとても悲しいよ」と言いました。健太は「ごめんね」とだけ答えました。そして、彼はだまっていました。**その日から、彼と僕はお互いに話しませんでした。**

ある日、道を歩いていたとき、僕は健太のお母さんに会いました。彼女は僕に、「あなたは俊樹君ね？ 健太は家でいつもあなたのことを話しています。彼はあなたのことがとても好きなのよ」と言いました。彼女は僕に、さらに2つのことを教えてくれました。彼女が彼に引っ越しについて話したとき、彼は自分の部屋に行って泣いていたのです。さらに、彼は高校で僕と一緒にテニスをするを本当に望んでいました。その時、僕は健太も僕のように悲しいということが分かりました。僕は彼のために何かをすることを考え始めました。

次の日、僕は先生に「僕は健太にさようならを言うためのパーティーを開きたいです」と言いました。1週間後、僕たちは教室でそれをしました。パーティーの終わりに、健太は前に出て「今までどうもありがとう。僕はこのクラスですばらしい時間を過ごすことができました。僕はあなたたち全員を決して忘れないでしょう」と言いました。ス

ピーチをし終わったとき、彼は笑顔で、しかしとても悲しそうに見えました。

パーティーのあとで、僕は花を持って健太のところに行き、「君といるとき、僕はいつも楽しかったよ、健太。僕は高校でテニスを練習して、英語を一生懸命に勉強するつもりだよ。高校を卒業したら、僕はロンドンに行って英語をもっと勉強するんだ。僕は絶対にあきらめない。僕がロンドンに行ったら、一緒にテニスをしてくれる？」と言いました。健太は「もちろんだよ、俊樹！ 僕たちはそれをすることができるよ！ 君は僕のいちばんのテニスのパートナーだよ。君は僕のことをいちばん理解してくれているし、君は永遠に僕の親友だよ」と笑顔で答えました。

1 A 空所を含む文は、「家に帰ったとき、私はとても驚きました」という意味。よって、「驚いた」という意味を表す形容詞の surprised が入る。happy 「うれしい」や tired 「疲れた」は適当ではない。

B 空所を含む文は、「私は英語が苦手で、健太はそれを私に教えてくれました」という意味。よって、「教える」という意味を表す動詞 teach の過去形 taught が入る。

AとBの組み合わせから、両方に適当なものはオとわかる。

2 「その日から、彼と私はお互いに話しませんでした」という意味。第2段落の、なぜ引っ越すことを話してくれなかったのかとたずねる俊樹と「ごめんね」としか答えない健太のやりとりの直後に入れるのが適当。

3 問いは「だれが俊樹に友達のロンドンへの引っ越しについて話しましたか」という意味。第1段落1～2行目を参照。俊樹の母が俊樹に話したとわかる。よって、  
→ His [Toshiki's] mother did. (3語)

と答える。

4 下線部の前の、俊樹の発言内容をまとめる。that を含む文の主語が we なので、俊樹と健太が2人ですることは何かを考える。

5 (a)前半 「もし私の目標を見つけることができれば、」

①文の種類：肯定文

②時制：現在

③主語：私

動詞：～を見つけることができる

主語は I を使う。動詞は「できる」という意味を表す助動詞 can に「見つける」find を続ける。「私の目標」は my goal と表す。これらを「もし～ならば」if ～に続けて表す。

まとめると、

→ If I can find my goal,

となる。

(a)後半 「私の学校生活はより良くなるでしょう」

①文の種類：肯定文

②時制：未来の文

③主語：私の学校生活

動詞：～でしょう

主語は my school life を使う。動詞は「～でしょう」という意味を表す助動詞 will に「～である」be を続ける。「より良い」は better を使う。

まとめると、

→ my school life will be better

となる。

前半と後半をつなげると、

→ If I can find my goal, my school life will be better.

となる。前半と後半を入れかえて、

→ My school life will be better if I can find my goal.

としてもよい。

(b) 「私は最善を尽くしたいです」

①文の種類：肯定文

②時制：現在

③主語：私

動詞：～したい

主語は I を使う。動詞は「～したい」という意味を表す want to に「最善を尽くす」do one's best を続ける。主語が I なので、one's は my にする。

まとめると、

→ I want to do my best.

となる。